

図書館情報学キャリアアッププログラム

図書館情報学キャリアアッププログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01MB502	学術コミュニケーション論	1	2.0	1・2	秋AB	土5,6		逸村 裕, 松林 麻実子	本講義では、研究者が行う学術コミュニケーションとそれを支える学術情報流通制度について概観するとともに、その現状と諸課題に関する理解を深める。前半では、研究活動と学術コミュニケーションの関係、学術メディアの電子化による学術コミュニケーションの新しい動き(学術雑誌の変化、オープンアクセス・オープンサイエンス概念の出現)について学ぶ。後半では、学術コミュニケーションを支える基盤としての学術情報流通制度(学術雑誌のビジネスモデル、大学図書館の研究支援サービス、学術情報ネットワーク)について学ぶ。	東京キャンパス開講; 図書館情報学専門科目 OATW15Dと同一。講義科目
01MB503	デジタルライブラリ	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8		宇陀 則彦, 和氣 愛仁	デジタルヒューマニティーズは人文学資料にデジタル技術を適用することで、伝統的手法では得られなかった知見を得ることを目的としている。講義では、テキストを資源化するためのテキストエンコーディング、絵図から作成当時の文化や社会を考察する画像分析、歴史文書に自然言語処理手法を適用する文書解析、古地図や古文書の記述を地理情報システムにマッピングする手法、画像ファイルを簡単に流通させるための規格であるInternational Image Interoperability Framework(IIIF:トリプルアイエフ)等について解説する。	OATW13Cと同一。講義科目 01MB303との重複履修不可
01MB504	デジタルコンテンツ論	1	3.0	1・2	秋ABC	月7,8		宇陀 則彦, 村井 麻衣子, 阪口 哲男	ICTの発達を背景に図書館サービスのデジタルコンテンツ化、著作権に関する近年の話題、Webサービスシステムのセキュリティなどの話題を議論する。	図書館経営管理コース 講義科目
01MB50A	デジタルコンテンツ論I	1	1.0	1・2	春学期	土3,4		阪口 哲男, 村井 麻衣子, 高良 幸哉	ICTの発達を背景に図書館サービスのデジタルコンテンツ化、著作権に関する近年の話題、Webサービスシステムのセキュリティなどの話題を議論する。	図書館経営管理コース 講義科目
01MB50B	デジタルコンテンツ論II	1	2.0	1・2	秋AB	月7,8		辻 泰明, 白石 信子, 宮本 聖二	博物館はメディアである。博物館が提供するの情報は情報であり、テレビに似ている(梅棹1987)と唱えられて以後、インターネットの普及に伴い、メディアとしての博物館は急速に発展しつつある。リアルな博物館とバーチャルな博物館の双方において、情報メディアに関する知識と理解が強く求められている。本講義は、インターネット展開における映像リテラシーの重要性を鑑みつつ、博物館と情報メディアに関し、その現状と展望について、さまざまな観点から考察する。	東京キャンパス開講; 図書館情報学専門科目 OATW15Fと同一。 図書館経営管理コース 講義科目
01MB511	情報分析	1	2.0	1・2	秋学期	集中		井上 智雄, 三河 正彦	本講義では、ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)について解説する。より円滑なインタラクションを実現するために必要となるHCIの基本的な考え方をはじめ、システムとして構築するための設計、実装、評価手法の概要について学ぶ。さらにユーザインタフェース(UI)、ロボティクス、コンピュータビジョン、認識技術等のシステムをインテリジェント化するための要素技術に加え、人間のコミュニケーションや情報共有を支援、拡張、活用するソーシャルコンピューティングに関する研究開発の最新の動向についても解説する。	東京キャンパス開講; 情報インタラクション専門科目 OATW13Bと同一。 講義科目
01MB512	情報活用	1	2.0	1・2	秋AB	土3,4		佐藤 哲司, 関 洋平, 森嶋 厚行	大量の情報へのアクセスは、ビッグデータ時代の鍵となる技術であり、その重要性は益々増大するばかりである。本講義では、情報アクセスの中心的な技術である情報検索、情報管理・統合技術、自然言語処理について、最先端の技術動向を交えながら説明する。これらの領域における最先端の話題として、WWWを舞台としたコレクションインテリジェンスや共創知、クラウドソーシング、ソーシャルメディアにおける情報統合についても解説し、情報アクセス技術のこれまでとこれからの研究や社会応用の展望について理解を深める。	東京キャンパス開講; メディアサイエンス専門科目; 教職科目; 研究群共通専門基盤科目 OATW11Aと同一。 講義科目 東京キャンパス開講
01MB513	情報表現法	2	2.0	1・2	秋学期	火・金 7,8		後藤 嘉宏, 鈴木 佳苗, 時井 真紀, 長谷川 秀彦, 叶 少瑜	本科目では量的調査、質的調査、コンピュータを用いたデータ分析を扱う。グループワークも取り入れ、社会調査における調査票案の作成から実施までを演習することで、量的調査や質的調査の基礎を学ぶ。くわえて、伝統的なデータ分析法とともに近年開発された新しい手法を学び、データに対する基本的な見方と分析手法を理解する。	東京キャンパス開講; 方法論的基盤科目 OATW21Cと同一。 演習科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01MB521	学校図書館経営	1	2.0	1・2	秋AB	木7,8		鈴木 佳苗, 辻 慶太	本講義では、生涯学習社会における学校図書館や公共図書館、ネットワーク環境などを含むアナログからデジタルまでの学習環境の在り方、これらの学習環境におけるメディアの利活用や教育等を統合的に扱い、その基盤となる理論やモデル、実践について学ぶ。具体的には、メディアを活用して効果的に情報を収集・判断・創造・発信するために必要とされる「メディアリテラシー」の概念、メディア教育や学習環境の整備の重要性、現状や課題等についての理解を深め、今後の展開等について考察する。	OATW15Hと同一。 講義科目 01MB313との重複履修不可
01MB523	図書館サービス論	1	3.0	1・2	春ABC	金7,8		吉田 右子, 上保秀夫, 白井 哲哉, 呑海 沙織, 大庭 一郎	公共図書館を中心に各種の図書館情報サービスについて解説し、サービスの意義とその具体的方法を検討するとともに、知識基盤社会における図書館情報サービスの課題と望ましい展開方法について論じる。	図書館経営管理コース 講義科目
01MB524	教育文化政策論	2	1.0	1・2					近年の生涯学習社会の進展に伴い、公立図書館に期待される役割は多様化、高度化している。公共図書館サービスを中心とする関連諸活動に関して、教育文化政策という観点から国政・地方行政の政策経験者による制度、政策、財政、意思決定・実現の過程等についての話題提供を行い、これにもとづき議論する。	2020年度開講せず。 図書館経営管理コース 演習科目 01MB542の単位修得者は履修できない
01MB52A	図書館サービス論I	1	1.0	1・2	春学期	月7,8		高久 雅生, 加藤 誠, 永森 光晴	公共図書館を中心に各種の図書館情報サービスについて解説し、サービスの意義とその具体的方法を検討するとともに、知識基盤社会における図書館情報サービスの課題と望ましい展開方法について論じる。	図書館経営管理コース 講義科目
01MB52B	図書館サービス論II	1	2.0	1・2	春AB	木7,8		吉田 右子, 三波 千穂美	本講義ではパブリックな場における情報サービスに関して、特定のコミュニティおよび社会制度の2つの位相からそのサービスをとらえ、参加者/利用者のエンパワーメントに焦点を当てて議論する。前半は生涯学習をテーマとして、情報・メディア・文化へのアクセスを保障する公共図書館サービスを、コミュニティ、社会的公正性、リベラル・マルチカルチュラルの観点から検討する。後半は企画・決定、検討・手順書作成、広報・準備、実施・評価のプロセスを通じて、テクニカルコミュニケーション実践のための理論と方法を学ぶ。	東京キャンパス開講; 図書館情報学専門科目 OATW15Bと同一。 図書館経営管理コース 講義科目
01MB532	ドキュメント管理	1	2.0	1・2	秋AB	土7,8		白井 哲哉, 江前 敏晴, パールィ シェフ エドワルド	2011年の東日本大震災以降、歴史的に重要な文書記録の救出・保存が日本各地で取り組まれている。また日本では2011年の公文書管理法施行以後、行政文書の管理と保存が国の重要課題となった。本講義では、日本と欧米諸国におけるアーカイブ施設(文書館・公文書館)、アーカイブズ資料(歴史資料・行政文書)及び専門職アーキビストとその養成の具体的事例に基づき、アーカイブズ学の全体像を論じるとともに、図書館の類縁施設であるアーカイブズ施設に関する基礎知識を獲得する。	OATW15Eと同一。 講義科目 01MB305との重複履修不可
01MB543	図書館施設計画論	1	2.0	1・2	秋BC	集中		植松 貞夫	図書館の事業・運営計画においてはしばしば、その実施に当たって増築、改築、新築など何らかの建築的な行為を必要とするものが含まれる。また、図書館経営者には、現有施設を定期的に点検し予防保全的な修繕や改修を行うなど、適切に維持管理することが求められる。本科目では、上記のような建築行為に関して、主体的に関与すべき図書館経営管理者に求められる図書館建築に関わる知識について総合的に扱う。	講義科目
01MB544	ライブラリー・ガバナンス論	1	2.0	1・2	春AB	土3,4		池内 淳, 大庭 一郎, 小泉 公乃	本講義では、主に公共図書館を対象として、図書館を効果的に管理・運営していくための経営手法について学ぶ。経営学におけるさまざまな理論、原則、概念、技法などについて解説するとともに、それらを非営利組織体である図書館に応用することの展望と限界について検討する。さらに図書館経営のみならず、図書館の社会的役割、政策・法制度、人的資源管理、サービス計画と評価、予算獲得と資金調達、広報、図書館連携(官民連携や学社連携も含む)などについて学ぶ。	東京キャンパス開講; 図書館情報学専門科目 OATW15Cと同一。 図書館経営管理コース 講義科目
01MB545	公共経営論	2	1.0	1・2					我が国の自治体経営の概要と動向等を踏まえ、政策評価、指定管理者、PF1、市場化テスト、公会計改革などの取組みから、図書館事業と関連がある最近の話題を紹介し、それについて議論を行う。	2020年度開講せず。 図書館経営管理コース 演習科目 01MB308、01MB541の単位修得者は履修できない

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01MB551	LIS研究の最新動向	1	2.0	1・2					複数の教員が担当し、図書館情報学の広範な領域の研究について、その最新動向をそれぞれの教員の研究内容を交えて概説する。	2020年度開講せず。 講義科目
01MB552	研究の手引き	2	2.0	1・2	春C	火・金 7,8		森継 修一, 落合陽一, 辻 泰明, 中井 央, 綿抜 豊昭	まず、それぞれの担当教員が専門とする研究領域を紹介し、研究テーマの設定方法や調査・実験の方法、研究成果の公表方法などの特徴について解説する。その後、修士論文執筆を最終目標として、文書作成、研究倫理、ブレインストーミング、協調作業、プレゼンテーションの5つのテーマについて学ぶ。(取り上げるテーマの順番は変更になる可能性がある。)さらに、研究の遂行と論文作成のために有用な各種のツールの使い方を演習を通して学ぶ。これらを通して、研究者となるための基礎的知識と技能を身に着ける。	東京キャンパス開講; 方法論的基盤科目 OATW21Aと同一。 演習科目
01MB553	調査分析法	2	2.0	1・2	春C	月・木 7,8		森田 ひろみ, 李昇姫, 大庭 一郎, 関 洋平, 村井 麻衣子	近年、研究テーマの学際化が進み、自分の専門以外の分野においても、素早く広く適切な文献を探求し理解する能力が重要になりつつある。そこで、情報学に関わるいくつかの専門分野における、文献探索・講読法を修得し、その分野の信頼できる情報源、スタンダードな論文構成、投稿を目指したい学術誌などの情報を知る。代表的な文献を読んで発表を行うこともある。	東京キャンパス開講; 方法論的基盤科目 OATW21Bと同一。 演習科目
01MB554	文献講読I	2	2.0	1・2	春ABC	応談		図書館情報メディア専攻指導教員		演習科目
01MB555	文献講読II	2	2.0	1・2	秋ABC	応談		図書館情報メディア専攻指導教員		演習科目
01MB557	特別演習a	2	2.0	2	春ABC	応談		佐藤 哲司, 情報学学位プログラム(博士前期課程)指導教員	修士論文執筆のために、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学の各領域に関して以下の研究トピックについて論文指導を受ける。 (1)メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用 (2)コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用 (3)社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用 情報学特別演習aは春学期に開講する。	01MB253, 01MB353, 01MB455, OATW251と同一。 演習科目 特別演習aとbを併せて履修することで特別演習に相当
01MB558	特別演習b	2	2.0	2	秋ABC	応談		佐藤 哲司, 情報学学位プログラム(博士前期課程)指導教員	修士論文執筆のために、メディアサイエンス、情報インタラクション、図書館情報学の各領域に関して以下の研究トピックについて論文指導を受ける。 (1)メディアの特性を活かしたデータ活用に関する理論と応用 (2)コミュニケーションに焦点を当てた情報利用に関する理論と応用 (3)社会基盤としての知識資源のマネジメントに関する理論と応用 情報学特別演習bは秋学期に開講する。	01MB254, 01MB354, 01MB456, OATW252と同一。 演習科目 特別演習aとbを併せて履修することで特別演習に相当
01MB559	特別演習a	2	2.0	2	秋ABC	応談		図書館情報メディア専攻指導教員		演習科目 指導教員に指示された学生のみが支援室窓口で履修申請すること
01MB560	特別演習b	2	2.0	2	春ABC	応談		図書館情報メディア専攻指導教員		演習科目 指導教員に指示された学生のみが支援室窓口で履修申請すること